

2023年度 国際研修の流れ

— 変化をつくりだす次世代育成 —

地域の若者が、意思決定に参加し、行動を起こすことをめざした今年度の研修。内容も進め方も研修生自身で決めていく参加型で、主に4つのパートで構成されました。

- ① 研修の土台づくり
- ② テーマ別のセッション
- ③ 帰国後の活動計画づくり
- ④ 研修の評価

作成：事務局



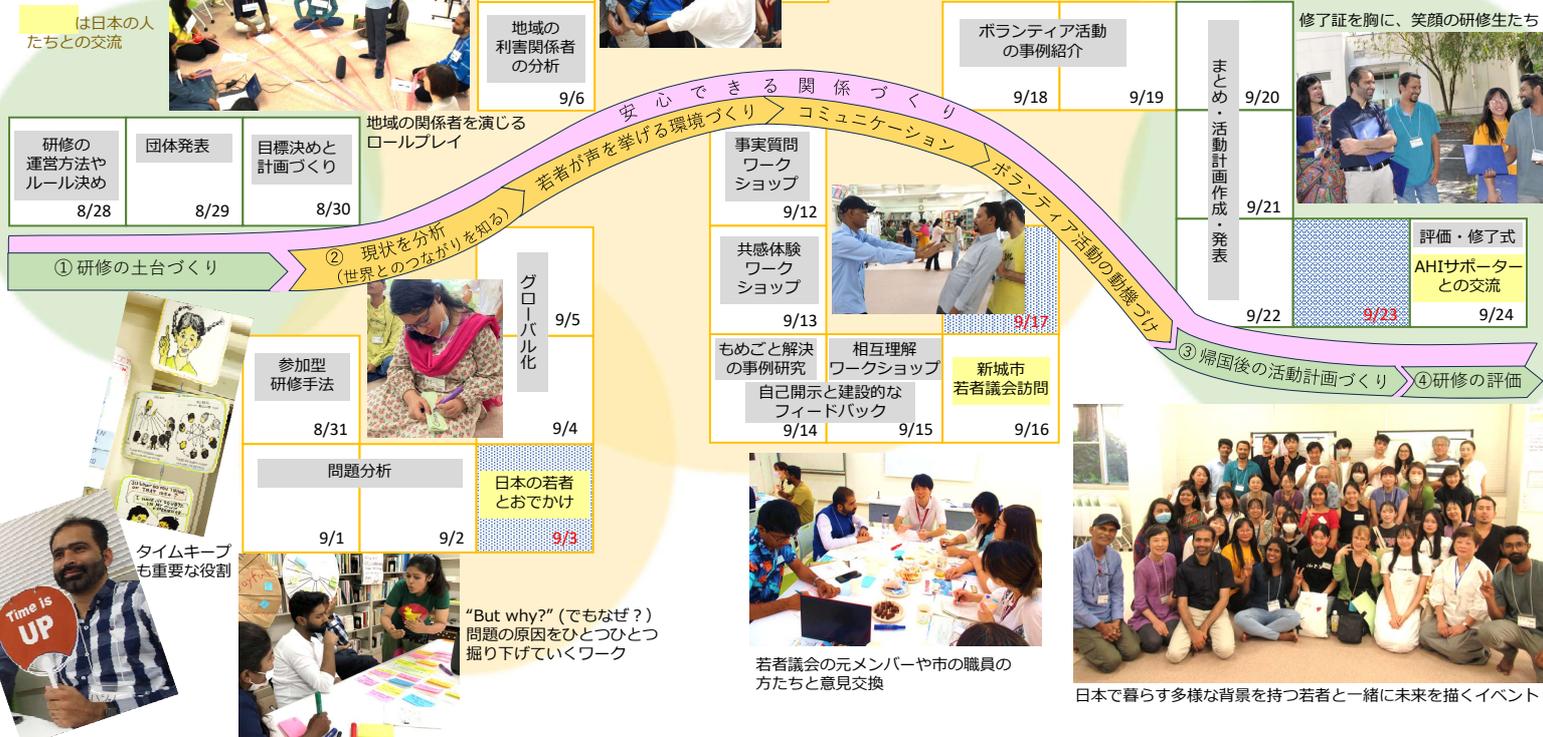
初日に自分達で決めた1日のスケジュールを修正！



料理ボランティアの方たちにインタビュー



これまで学んだことを全て振り返り



研修の運営方法やルール決め	団体発表	目標決めと計画づくり
8/28	8/29	8/30



タイムキープも重要な役割

参加型研修手法	グローバリ化
8/31	9/4
問題分析	日本の若者とのおかけ
9/1	9/2
9/3	



“But why?” (でもなぜ?) 問題の原因をひとつひとつ掘り下げていくワーク

事実質問ワーク ショップ	相互理解 ワークショップ	新城市 若者議会訪問
9/12	9/13	9/16
共感体験 ワーク ショップ	自己開示と建設的な フィードバック	
9/13	9/14	



若者議会の元メンバーや市の職員の方たちと意見交換

ボランティア活動の事例紹介	まとめ・活動計画作成・発表
9/18	9/20
9/19	9/21
9/22	9/23
9/24	



日本で暮らす多様な背景を持つ若者と一緒に未来を描くイベント

アジア保健研修所 (AHI) 国際研修2023

パキスタン



テリムさん [NGO] ブルー・ベインズ

北西部カイバル・パクトゥンクワ州にあるベシャワール大学の学生を組織し、若者による若者のための人権キャンペーンなどを支援してきました。

この大学生のグループは、昨年、洪水被害が大きかったチャルサタ郡で、支援物資を配布するとともに、18~27歳の女性に呼びかけてガールズ・グループをつくりました。この地域は、女性に対する不平等な社会的慣習が根強く残る地域でもあり、ガールズ・グループは、若い女性たちが不安や悩みを話しあったり、出産・子育て・性に関わる知識や、民間や公的な援助の情報を得たりする場となっています。

テリムさんは、このガールズ・グループを始め、若者を地域の課題に取り組むアクターに育てていきたいと考えています。



ハシャムさん

[YG] 前に向かう青年会 (通称 YIPA)



リハンさん

[NGO] 調査・政策提言・社会変革研修協会 (通称 RASTI)

リハンさんが所属するRASTIは、北中部パンジャブ州チャワル郡で大学生ネットワーク・YIPAをつくり、若者による子どもと若者のための人権啓発・擁護活動(教育の普及、児童労働や児童婚の防止など)を支援しています。ハシャムさんは、そのYIPAの中心メンバーです。

昨年、RASTIとYIPAの働きかけによって、3つの村の開発委員会に青年部が設置されました。村の若者がメンバーとなり、他の若者の進捗手続きや学習のサポートを行っています。



アマンさん

[NGO] リバーサイド開発協会

南部シンド州のインダス川河岸に広がるスラム地区で、人権啓発を行うほか、保健医療サービスの提供やハイスクールの運営を行っています。また若者グループも結成しました。この若者たちは、公衆衛生の改善や、友人やその家族に教育の大切さを伝えています。

今後、若者たちがもっと主体的に活動をすすめていけるよう後押しをしていきます。

バングラデシュ



ショルナさん



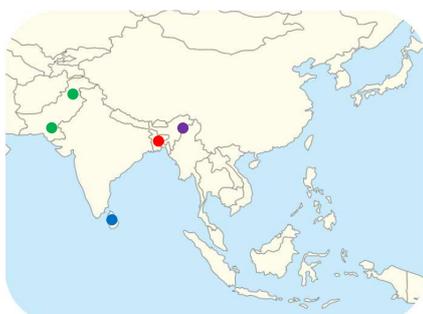
サラムさん

[NGO] 障害開発センター

サルナさんとサラムさんは、障害者の人権保障や社会参加の促進のため、当事者やその家族のグループをつくり、互助や政策提言の活動をすすめています。

今、力をいれているのは、より脆弱な立場におかれている障害のある若者のグループづくりとエンパワメントです。

若者ゆえ、グループのメンバーは、進学、就職、結婚などによって、随時入れ替わっていきます。それでもグループによる政策提言活動が続いていくようにするために、活動を通して一人ひとりのリーダーシップが育っていく仕組みをつくってこうとしています。



インド



アヤさん

[YG] カマナム村カヤンコ地区青年会

アヤさんが活動する青年会は、ミャンマー国境に近い山あいの地域にある、伝統的な地縁組織です。

仲間とともに、環境保全活動やスポーツイベントなど、地域の課題に即した、さまざまな活動を企画し、行っています。

4か国から9名が、国際研修に参加しました!
期間：2023年8月28日(月)～9月24日(日)

スリランカ



タッサナさん



ラクシラさん

[NGO] 全国漁民連合

二人が所属する全国漁民連合は、15県で若者グループをつくり、全国規模のネットワークを形成しています。各グループはそれぞれの県で植樹、地域清掃、防災活動などに取り組んでいます。また、他県のグループとともに、26年に及ぶ内戦で分断されたシンハラ人とタミル人の和解と融和をすすめています。

タクサさんは生まれ育った北部ジャフナ県のコーディネーターを、ラクシラさんは全国のコーディネーターを務めています。今後、若者たちがオーナーシップをとって、自分たちの活動を企画・準備、実施していくようにしていきたいと考えています。



AHI 活動報告 (2023年8月~12月)

今後、「アジアの健康」「AHI 活動報告」を電子版でご覧になりたい方は、こちらのQRコードから2/29までにお申込みください。



AHI ニュース No.408 2024.2.1

8月

4年ぶり！対面での国際研修開催

テーマは「変化をつくりだす次世代育成」4か国9名が学び合い、活動計画を作成。



9月

研修生との交流イベント「未来予想図」

国際研修生と日本の高校生らが「若者が持てる力を発揮できる社会」を一緒に考えました。



10月

北インドの元研修生との協働事業

元研修生とその所属団体等と共に「健康への権利」をテーマにした研修を北部ラジャスタン州で開催。



11月

日進市の小学校へ出前講座を実施

アジアにある経済やさまざまな格差を学ぶ体験型講座をボランティアの方たちと共に実施。



12月

Let's協力カードゲームを使って学ぶ

地域共生社会を実現する協力のあり方を多様な現場を持つ参加者が集い、考えました。



1 学び合うコミュニティをつくる

◆国際研修 ~研修生4か国9名、8/28~9/24 於：AHI

- ・準備会合 (8/5、19)
- ・日本の事例を学ぶプログラム (日本の若者との交流 9/3、手話サークル MIMI 日進訪問 9/9、新城市若者議会訪問 9/16、NPO 法人響愛学園訪問 9/25)
- ・NAFSO 個別フォローアップ会合 (9/29)

◆元研修生ネットワークの活性化と拡大

- ・北インド元研修生との協働事業「健康格差をなくすための若手リーダーを中心としたコミュニティづくり事業」◇オンライン会合 9/29 ◇研修 10/4~14、参加者 14名。※以下、○名は参加人数
- ・元研修生の活動地域訪問・高田職員 (10/2-28、北インド・南インド)
- ・元研修生・同僚・パートナーが集うオンラインおしゃべり会「Chika Chika」(11/22=25名)
- ・パキスタンの元研修生との協働事業 (地方の若手 NGO 職員対象の研修)。2023年度の協働事業終了に向けた今後の検討を実施 (通年)

◆学ぶ⇔変わるプログラム

- ・「学ぶことは変わること」ちよい読みサロン★続 (10/6=6名、11/17=8名、12/15=9名)
- ・上記書籍の販促活動 (通年) ◇BiPH・AHI 会合 (9/14、11/8)
- ・日本障害者リハビリテーション協会と共催 ◇Let's 協力カードゲーム・ファシリテーター研修 (11/23=9名) ◇カードゲームで体験！地域の課題、だれと一緒に取り組む？ (12/16=16名)

◆賛同署名

- ・<ガザ関連> 「イスラエル・パレスチナにおける武力行為の即時停止への働きかけを求めます (10/11)」 「G7 声明にもとづく具体的な停戦へのアクションを (11/10)」 「ガザ地区「停戦」を願う NGO、人道支援団体、アカデミア、医療従事者、宗教者等による共同記者会見 (12/25)」
- ・<ミャンマー関連> 「改めて日本政府の対ミャンマーPDA の停止を求めます (10/3)」 「ミャンマー軍を利用する ODA と公的資金提与事業の停止を日本政府に求めます (12/1)」

2 伝える・共有し一緒に考える

▼サポーターとの関係づくり ~いろいろな場面でご協力いただきました

- ・事務局ボランティア：賛助会事務補助、発送作業、国際研修準備等 (8月=33名、9月=13名、10月=12名、11月=28名、12月=19名)
- ・11月発送協力 日本基督教団愛知東地区婦人会連合 15名、
- ・国際研修関連ボランティア ▽空港送迎 3名 ▽料理ボランティア (名古屋友の会、日進まちづくりの会、AHI サポーターの方々) 47名 ▽お出かけ交流 (AHI と学ぶ会、名古屋市立大学樋口ゼミ) 9名 ▽セッション協力・リソース 3名 ▽セッション準備 (AHI と学ぶ会) 11名
- ・AHI サポートグループ「アジアの子」(10/14~12/20 会合・PR 活動等 6回)

▼団体広報

- ・会報冬号の編集・発行 (編集委員会 9/18~12/6 で計 6回、取材多数)
- ・メルマガ配信 (9/12、10/13、11/10、12/9) 発信数：約 4,215 名/各回
- ・AHI 初めて始めて講座 (8/22=3名、10/24=1名、11/25=11名、12/23=1名、12/26=1名)
- ・国際研修生との交流イベント「未来予想図」(45名、内、一般参加者・ボランティア 27名)。進行打合せ 3回、記録動画作成
- ・出展 PR ▽名古屋市中区・名古屋社会福祉協議会「ぼらマッチ！なごや」(12/2)、名古屋 NGO センター「国際協力カレッジ」(12/9)、愛知淑徳大学「コラボメッセ」(12/17)

▼講師派遣・来訪講座

- ▽中京大学国際学部 (8/4、5、7) ▽日本福祉大学国際福祉開発学部 (9/5) ▽愛知県立千種高等学校 (10/24) ▽日本福祉大学看護学部 (11/22) ▽名古屋 NGO センター「Nたま」(11/25) ▽関西学院大学 (11/28)
- ・日進市内小学校出前講座 ▽赤池小 11/1 ▽香久山小 11/17 ▽北小 12/18 (ボランティア延べ 25名)、及び、▽講座準備練習 10回、研修生を取材した動画教材作成

▼インターン・職場体験受入

- ▽名古屋大学大学院国際開発研究科 1名 (6月~9月)、名古屋市立大学大学院看護学研究科 1名 (9月~11月) ▽名古屋大谷高等学校 3名 (10/27) ▽名古屋女子大学中学校 7名 (11/10) ▽名古屋学院大学 1名 (11/25) ▽三好丘中学校 1名 (12/6)

3 持続的で参加型の組織をつくる

★理事会・評議員

- ・理事会 (9/7、12/14) 及び理事会準備会合 (8/28、12/8)

★クリスマス・お正月募金キャンペーン

- ・11/17より順次発送 計約 3,645 通

★外部団体との関係づくり

- ☆日進まちづくりの会・福島保養プログラム (8/2~6) ☆日進市にぎわい交流館・団体交流会 (8/26) ☆名古屋 NGO センター35周年記念イベント (9/3) ☆名古屋YWCA 創立 90周年記念式典 (10/9) ☆障害者 NGO 連絡会 JANNET 関連 役員会 (9/13)、30周年記念式典 (12/2) ☆カンボジア市民フォーラム関連 緊急セミナー (10/22) ☆GII/IDI コロナ意見交換会 (10/24)、勉強会 (9/5、10/12) ☆日本基督教団愛知西地区婦人会連合会研修 (10/31) ☆金城学園メサイア演奏会 (11/23) ☆日本基督教団名古屋中村教会 (11/26) ☆アジア太平洋資料センター (PARC) 「世界のニュースから国際情勢を読みとこう」講座 (11/28) ☆金城学院大学ハンドベルクワイアクリスマスコンサート (12/9) ☆SOMPO 環境財団 CSO ラーニング制度意見交換会 (12/10) ☆聖英学園認定子ども園グレイスクリスマス会 (12/20)

★個別来館・個別オンライン相談受入れ

- ☆名古屋 NGO 政策提言委員会あどぼの学校名古屋 (8/25) ☆NPO 法人福島県の児童養護施設の子どもの健康を考える会 (9/9) ☆名古屋市青年大学 (10/19) ☆豊田日赤看護大学タイ赤十字学生+教員 (12/26)

★職員研修

- ・NJ 協議会「多文化共生事業における JICA と NGO の協働の可能性」(8/9)
- ・防火管理者研修の事務局へのエコー研修 (8/24)
- ・Yahoo 主催「団体紹介(8/9)」 「活動動画の作り方(8/29)」
- ・開発教育協会ワークブック交流会 (8/29)
- ・非営利組織評価センター「ガバナンス太田塾」(9/7、10/5、11/9、12/7)

温かいご支援をありがとうございます！

※2023年12月28日現在 / 累計2023年4月1日~12月28日

- 賛助会員 2,050名、内、ひとつかみサポーター 190名
- 2023年度会費累計 8,980,240円
- 寄付累計 寄付件数 340件 寄付額 5,471,662円

※クリスマス・お正月募金に関しては後日ご報告いたします。

AHI の活動をお伝えする媒体や形も多様になりました！ 情報全体は右記 HP からご覧ください。



日々の出来事が身近に感じる 事務局ブログ	携帯で気軽にチェック facebook	英語で研修生の活動を追おう HP の English コーナー	リアルな表情で興味がわく YouTube チャンネル	月1で予定をお知らせ メールマガジン
				